

平成 30 年度 多面的機能支払交付金に係る 事務、技術研修会を開催

円滑な活動組織運営及び実践活動に必要な技術的な知識について、専門家による指導・助言により、運営のポイントや効率的な技術の取得を目指すことを目的に 12 月の中旬からの県内 4 会場で開催しました。

特に今回は、活動期間内に提出が義務付けられている「地域資源管理構想」や農作業における事故発生の状況、そして活動の中で最も労力を要する草刈り作業を安全に実施するためのポイントなどについて研修を実施し、全会場で 322 組織約 800 名の活動組織と、県・市町、土地改良区など約 50 名の方の参加がありました。

今回の研修で得られた知識を活用し、それぞれの地域での活動に活かして頂けたらと思っております。

なお、今回の研修会は農地維持活動の事務・組織運営等の研修及び資源向上活動の機能診断・補修技術等の研修の実績となります。不明な点がございましたら県・市町、推進協議会までお問合せ下さい。

開催日程、研修会場

北部会場	平成 30 年 12 月 11 日(火)	サンライフ萩
東部会場	平成 30 年 12 月 13 日(木)	岩国市周東パストラルホール
中部会場	平成 30 年 12 月 18 日(火)	山口南総合センター
西部会場	平成 30 年 12 月 19 日(水)	豊田生涯学習センター

研修内容、講師

(1) 地域資源保全管理構想について	山口県農林水産部農村整備課
(2) 農作業における事故リスクについて	JA 共済連山口
(3) 安全な刈払機作業のポイント	山口県土地改良事業団体連合会
(4) 水路補修について	フロンテエンジニア株式会社
(5) 防草シートについて	株式会社グリーンフィールド

